

皇紀二千五百九〇年

紀元節、建國祭の日

生活即政治、生活の安定

總選舉に對し所信を述べ

筆者は本紙前々號に...

「總選舉に對して國民生活を得る事である。詳細具體的...

「緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「『ゲンザン』は此の限りで甚しいものである。年中行...

「一、この狭い帝國に毎年親や先祖の葬祭は莊嚴に...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

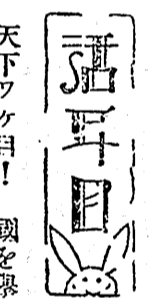
「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...

「一、緊縮の聲又はオカミか自家業に取りつければ短時間...



講耳

「天下の目！ 國を擧げての選挙正判の日は除...

「本縣第三區よりは豫想の如く前代議士政友より...

「所い早く立候補して氏家立つたが松本辭せる...

「想像に餘りがある。一方木村派の苦境は比佐...

「新築に着手した。その火災の除波が山に樹を植...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

「この火災の除波が山に樹を植ゑばならず桑も然りと...

文明は郷土より

現實中央の實見俗記

勿來生

文明中心

悲劇的内容

日本の文明は今や過度期

其の文化は非國家的に非國

私に於ては以上の一種の

「(一) 魔像狂走の都市 等の狼狽も驚愕も心から出...

「(二) 文明中心 悲劇的内容 日本は文明は今や過度期...

「(三) 學問と學問者 學問者とは何ぞか。私に於ては以上の一種の...

「(四) 日本の文明は今や過度期 其の文化は非國家的に非國...

「(五) 其の文化は非國家的に非國 其の文化は非國家的に非國...

「(六) 日本の文明は今や過度期 其の文化は非國家的に非國...

「(七) 其の文化は非國家的に非國 其の文化は非國家的に非國...

「(八) 私に於ては以上の一種の 其の文化は非國家的に非國...

平新茶話

眞立漫談

藤田女學校

湯本江名藤田女學校

募集

一、願書提出は二月十三日より三月三十日まで

二、本 裁縫專修科 五十名

三、師範科 五十名

四、專攻科 二十名

五、専攻科 二十名

六、専攻科 二十名

七、専攻科 二十名

八、専攻科 二十名

九、専攻科 二十名

十、専攻科 二十名

平新報

発行日 五月五日
社址 山形県山形市
電話 五五七
定額 五円
送料 五円

内科・外科診療一般
片岡 醫院
湯本町驛前通

（日一月二十年四十四大）

日五十月二年五和昭

報新平

（三）號七百壹第

濱口内閣を持続さすべきか

犬養に天下をたらしめべきか

多数政治、普選の今日選挙民の貴き一票の行使は

嘗々此点にあるのみ 本郡を根據とする

木村「政」比佐「民」兩候補の美辭麗句を掲して

岐路に迷ふ地方選挙民の正判を希む



立候補に就て

今回の選挙に當り有志各々事なり是れこそ重
以の熱烈な御推薦を受け重々大問題であります。鐵道
の乗降院議員候補者として、港灣、道路各種工業等の如
山馬するの光榮を授けしは、何れも直接或は間接に
た事は私の最も感激に堪へ、國富を増進するの此の事
ない處であります。

此際早見を述べて御挨拶に、或は廢止する事は國富の減
少と存じます。私と云つて、出等々の國家的不祥事とな
此の深刻な不景氣産業の不振に、衷心に堪へません。

振を一日も速かに恢復し、今試みに内閣統計局の調査
與する事が最も焦眉の急務に依れば、昭和元年の吾が
であること存じます。民政黨 國富は大正二年の参百貳拾
は金解禁の準備なりとして、億萬圓に比して三倍強即ち
極端な消費節約を強いたの、壹千貳百億圓と示されて
てあります。金解禁と消居ります。消費節約の一方
が節約とは夫程緊切な關係で生産する事なければ富力
があるかと云ふ問題に就いては益々減少するばかりで假
ひませんが左程に緊切なも、貳億萬圓と云ふ莫大な國富
のではないと思ふのであり、減となる譯であります。

ます。需用と供給、生産と私は此の見地から、一日も減
消費は離れる事の出来ない、現下の不景氣から脱却し
關係にある事は何人も異論 附る政府の出現を望んで已
のない處で、利害も生活もまんのであります。幸ひに
かた是を離れては考へる事 して當選の上は全力を挙げ
か出来ない筈です。

て國民生活の安定に努力す 國民生活の安定に努力す
米して然らば消費節約の福 考へてあります。殊に昨
要は、生産を萎縮せしめ不 平萬國商事會議に参列の序
氣に陥れる事は火を視る 七議は解散されました。
より明な處であり、吾等が 以つて歐米各地を視察
來の不振は國富の大減少を 生活状態を視て一層此感
を以つて歐米各地を視察 勢を打破し、真正に國民の
來の不振は國富の大減少を 生活状態を視て一層此感

立候補の挨拶

比佐 昌平

1 解散に際し 郷黨の諸君に訴ふ
郷黨の諸君に訴ふ 必要上この議會は解散さ
れたのであります。
2 一に私は同志諸君の御
推薦により重ねて立候補致
します。これに就て常に最も敬
愛する我が郷黨の諸君の前



に率直に所信を訴へ一層の 御懇情と御援助を冀ふか
第であります。
2 概嘆、政界の近狀
顧ふに普通選挙施行以後
置いた制限選挙時代とは異
なり、國民大衆を基礎とし
打ち建てられたものであり
ます。故に、全民衆の生活
は保障せられ國民の幸福は
期して待つべしとされたの
であります。が、事實は所
期と反して國民の前に曝露
されたのは、思はしき疑獄の
連続であります。鐵道疑獄
朝鮮疑獄、更に悪むべき
勸事件の如き何たる醜態
ありませうか。斯の如き
黒政治は閣族官僚の醜態
代にすら未だ曾て見られた
かつた醜態事でありまし
て、因つて來る所は畢竟
（以上四面）

光明と黑暗

政策

積極政策 産業興隆
國富増進
景氣挽回
生活安定
政友會

消極政策 産業衰退
國富減少
不景氣深刻
失業續出
民政黨

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎
石城郡平町三丁目三番地 山田忠太郎

